

2021年7月1日

各 位

株式会社北洋銀行

パブリック不動産システム株式会社様が ほくよう北の医療応援債(保証協会保証付私募債)を発行

パブリック不動産システム株式会社様(本社:札幌市、社長:吉田 康子氏、資本金:1千万円)は、2021年7月2日に第2回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「ほくよう北の医療応援債」3千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1987年設立の不動産管理、賃貸を手掛ける企業です。札幌市内近郊の賃貸アパート・マンション等の不動産管理を主業としています。業歴34年と長く、これまでに蓄積したノウハウを活用した提案等により、他社、オーナーからの高い信頼を得ているため、「リピーター」や「紹介」が多く、現在では1,000戸を超える不動産戸数を管理しています。

今後もより一層の成長をすることで、地元や地域の住環境に貢献していくことを方針としている企業です。

「ほくよう北の医療応援債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、「エールを北の医療へ！」^{*}を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」として社会的評価と、社会貢献に対する取り組み姿勢を広くアピールすることができます。

ほくよう北の医療応援債は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、ほくよう北の医療応援債(保証協会保証型)は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ！」:道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。